

お子さんが新型コロナウイルスに感染したときのケアについて

お子さんのケアについて

乳幼児の新型コロナウイルス感染症は、1～3日程度のかぜ症状ですむことがほとんどです。ただし、どんなかぜでも、思わぬ合併症などを起こすことはあります。ご心配な症状があるときは、まずかかりつけ医に相談をしましょう。自宅でケアをするときには、お子さんの様子をよく観察しましょう。



受診をする必要があるとき

- ・ゼイゼイして呼吸が苦しそう、横になって眠れない、顔色が悪い。
- ・水分がとれず、または嘔吐や下痢が続いて、口の中が乾いている、尿の色が濃い、尿量が少ない。
- ・元気がなく、ずっとぐったりしている。呼びかけへの反応が悪い。
- ・初めてけいれんした。けいれんをした後、意識が戻らない。
(手足を突っ張る、がくがくする、眼が上を向いている)。
- ・生後3か月未満の赤ちゃんで、38℃以上の発熱が数時間以上続いている



病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったときは、東京消防庁救急相談センター #7119

熱が高くて(39℃以上)、咳が出たりしても、水分が取れていて、機嫌がよかったり、遊んだりできているのであれば、1～2日は自宅で様子を見守っていただけます。

急いで受診をしたり、検査を受けなければいけないわけではありません。ただし、症状が悪化していくときは受診をしましょう。

セルフメディケーションを活用しましょう

発熱でうまく眠れないなどのときは、薬局等に相談をして市販の解熱剤など(OTC医薬品)を飲んで、症状を緩和することができます。

※OTC医薬品：ドラッグストア等で処方せんなしで買うことができる薬

オンライン診療・電話診療を活用しましょう

①「オンラインや電話による診療」は、自宅に居ながら、リモートで医師の診察やお薬の処方を受けることができます。

②「無料PCR検査」などで陽性になったときに、改めて検査を受けなくとも感染症の診断を受けられます(注：医師の判断による)。



【作成】墨田区保健所 【監修】墨田区医師会 西島由美先生

お問い合わせ：墨田区発熱コロナ相談センター 電話 03-5608-1443 (平日9～17時)